

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金〔追加分〕  
(家計急変世帯分)申請書(請求書)

支給市区町村(※申請時の住所地区町村)
(宛先)東金市長

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認し、チェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
		明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話 ( )

2 申請者が属する世帯の状況

	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	性別	生年月日	令和5年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	R5.1以降 家計急変が あった者
	1	(申請者)	本人			
2				明・大・昭・平・令 年 月 日		
3				明・大・昭・平・令 年 月 日		
4				明・大・昭・平・令 年 月 日		
5				明・大・昭・平・令 年 月 日		

3 振込口座(原則、上記1の申請・請求者名義の口座)※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※「上記1の申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1.普通 2.当座 3.貯蓄		
金融機関コード	支店コード			

※ゆうちょ銀行の支店記入は、店名、店番をご記入願います(通帳見開き下段に記載されています。)

※金融機関の口座がない方など、どうしても口座による受け取りが出来ない方はお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください。  
(チェック漏れや提出書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

**【誓約・同意事項】 ※以下の1から8までの事項を確認した上で、全ての事項に誓約し、同意される場合は、以下の□にチェック(レ)を記入してください。**

- 以下の1から8までの全ての誓約事項・同意事項を確認しました。  
また、全ての誓約事項について誓約するとともに、全ての同意事項について同意します。

- 1 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金〔追加分〕(家計急変世帯分)(以下「給付金〔追加分〕」という。)の支給要件(※)に該当します。  
※ 給付金〔追加分〕の支給対象となるには、以下のアからウまでの要件を全て満たす必要があります。  
ア 世帯の全員が、令和5年度住民税非課税水準相当である。  
イ 世帯の全員が、令和5年度住民税が課されている者の扶養親族等(地方税法の規定による青色事業専従者及び事業専従者を含む。)のみで構成される世帯ではない。  
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。  
【注】住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
- 2 令和5年度に、東金市又は他の市区町村から給付金〔追加分〕の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主若しくは世帯員であった者のみで構成される世帯ではありません。
- 3 給付金〔追加分〕は、予期せず家計が急変し収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、定年退職による収入の減少、年金が支給されない月や事業活動に季節性があるもの等の通常収入が得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかであるものを対象月として給付申請した場合など、予期せず家計が急変し収入が減少したわけではないにも関わらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
- 4 給付金〔追加分〕の支給要件の該当性等を審査等するため、前住所地での給付金〔追加分〕の受給の有無のほか、東金市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 5 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- 6 この申請書は、東金市において支給決定をした後は、給付金〔追加分〕の請求書として取り扱います。
- 7 次のいずれかに該当する場合は、給付金〔追加分〕の受給を辞退したものと市長が見なすことに同意します。  
ア 申請書類に不備があり市長が定める期限までに補正が完了しない場合  
イ 東金市が支給決定をした後、請求書類の不備による振込不能等の事由により支払いが完了せず、かつ、市長が定める期限までに補正が完了しない場合
- 8 給付金〔追加分〕の支給後、申請書(請求書)の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金〔追加分〕の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金〔追加分〕を返還します。

**提出書類**

**必ず提出が必要です。**

- 『電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(家計急変世帯分)(請求書)』(本書)  
※ 必要事項をご記入ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(別紙)
- 「任意の1か月の収入」の状況を確認できる書類の写し(コピー)  
※ 申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『申請・請求者の世帯の状況を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の世帯の状況を確認できる戸籍謄本、住民票等の写し(コピー)をご用意ください。
- (令和5年1月1日以降、複数回転居した方)『戸籍の附表の写し(コピー)』
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや添付書類の不備はありませんか。  
(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申請書の記載事項は事実と相違ありません。

令和 年 月 日 申請者氏名

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金〔追加分〕  
(家計急変世帯分)申請書(請求書)

支給市区町村(※申請時の住所地市区町村)  
(宛先)東金市長

世帯主を申請者としてください。

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認し、チェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男	明治・大正・昭和・平成・令和 55年 10月 10日	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇 電話 ××××(××)××××

2 申請者が属する世帯の状況

氏名	申請者との続柄	性別	生年月日	令和5年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	R5.1以降 家計急変が あった者
(申請者) 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	本人				○
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	妻	女	明・大・昭・平・令 54年 8月 1日	〇〇県〇△市〇〇町〇〇〇	
			明・大・昭・平・令 年 月 日		
			明・大・昭・平・令 年 月 日		
			明・大・昭・平・令 年 月 日		

申請者が属する世帯の方全員を記入してください。

現住所と令和5年1月1日時点の住所が異なる方は、令和5年1月1日時点の住所を記入してください。

住民税均等割非課税水準相当まで家計急変があった者に○を記入してください。

3 振込口座(原則、上記1の申請・請求者名義の口座)※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) (※「上記1の申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。)
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信濃連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1.普通 2.当座 3.貯蓄		
金融機関コード	支店コード			

※ゆうちょ銀行の支店記入は、店名、店番をご記入願います(通帳見開き下段に記載されています。)

※金融機関の口座がない方など、どうしても口座による受け取りが出来ない方はお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください。  
(チェック漏れや提出書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

**【誓約・同意事項】 ※以下の1から8までの事項を確認した上で、全ての事項に誓約し、同意される場合は、以下の口にチェック(レ)を記入してください。**

- 以下の1から8までの全ての誓約事項・同意事項を確認しました。  
また、全ての誓約事項について誓約するとともに、全ての同意事項について同意します。

- 1 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金〔追加分〕(家計急変世帯分)(以下「給付金〔追加分〕」という。)の支給要件(※)に該当します。  
※ 給付金〔追加分〕の支給対象となるには、以下のアからウまでの要件を全て満たすことが必要です。  
ア 世帯の全員が、令和5年度住民税非課税水準相当である。  
イ 世帯の全員が、令和5年度住民税が課されている者の扶養親族等(地方税法の規定による青色事業専従者及び事業専従者を含む。)のみで構成される世帯ではない。  
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。  
【注】住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
- 2 令和5年度に、東金市又は他の市区町村から給付金〔追加分〕の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主若しくは世帯員であった者のみで構成される世帯ではありません。
- 3 給付金〔追加分〕は、予期せず家計が急変し収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、定年退職による収入の減少、年金が支給されない月や事業活動に季節性があるもの等の通常収入が得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかであるものを対象月として給付申請した場合など、予期せず家計が急変し収入が減少したわけではないに関わらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
- 4 給付金〔追加分〕の支給要件の該当性等を審査等するため、前住所地での給付金〔追加分〕の受給の有無のほか、東金市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 5 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- 6 この申請書は、東金市において支給決定をした後は、給付金〔追加分〕の請求書として取り扱います。
- 7 次のいずれかに該当する場合は、給付金〔追加分〕の受給を辞退したものと市長が見なすことに同意します。  
ア 申請書類に不備があり市長が定める期限までに補正が完了しない場合  
イ 東金市が支給決定をした後、請求書類の不備による振込不能等の事由により支払いが完了せず、かつ、市長が定める期限までに補正が完了しない場合
- 8 給付金〔追加分〕の支給後、申請書(請求書)の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金〔追加分〕の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金〔追加分〕を返還します。

**提出書類**

**必ず提出が必要です。**

- 『電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(家計急変世帯分)(請求書)』(本書)  
※ 必要事項をご記入ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(別紙)
- 「任意の1か月の収入」の状況を確認できる書類の写し(コピー)  
※ 申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『申請・請求者の世帯の状況を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の世帯の状況を確認できる戸籍謄本、住民票等の写し(コピー)をご用意ください。
- (令和5年1月1日以降、複数回転居した方)『戸籍の附表の写し(コピー)』
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや添付書類の不備はありませんか。  
(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申請書の記載事項は事実と相違ありません。

令和 年 月 日 申請者氏名